

平成 26 年度 事業報告書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

第 1 事業報告書

1 設立目的及び概況

(1)設立目的

当法人は、日田市公民館の設置及び管理に関する条例に掲げる公民館（中央公民館を除く。）、日田市中津江ホール及び日田市大山文化センター（以下「公民館等」という。）の管理運営及び公民館等において各種の事業を行うことにより、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、もって市民の生涯学習活動の振興、市民参加のまちづくりの促進に寄与することを目的とする。

(2)概 況

ア 設立年月日

平成 23 年 2 月 16 日

イ 基本財産

基本財産は、300 万円（全額日田市出資）である。

ウ 実施事業

- (ア) 日田市から指定を受けた公民館等の管理運営
- (イ) 市民に対する多様な学習機会の提供
- (ウ) 市民の学習成果の評価・発表・活用に関する事業
- (エ) 市民参加のまちづくりの促進に関する事業
- (オ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 評議員及び役員（理事、監事）に関する事項（平成 27 年 3 月 31 日現在）

(1)評議員

役 職	氏 名	就任年月日
評議員	石 松 雅 彰	平成 24 年 1 月 18 日
評議員	上 野 景 三	平成 23 年 2 月 16 日
評議員	橋 本 成 人	平成 25 年 6 月 19 日
評議員	熊 谷 基 光	平成 26 年 6 月 27 日
評議員	梶 原 公 人	平成 23 年 5 月 31 日
評議員	井 上 營 吉	平成 23 年 3 月 30 日

評議員	財津 利明	平成 23 年 3 月 30 日
評議員	工藤 典子	平成 23 年 5 月 31 日
評議員	佐藤 功	平成 25 年 5 月 15 日

(2)理事

役 職	氏 名	就任年月日
代表理事 (理事長)	三笥 眞治郎	平成 26 年 7 月 22 日
副理事長	石松 博	平成 23 年 5 月 31 日
理 事	岡 幸 江	平成 23 年 2 月 16 日
理 事	和田 浩二	平成 25 年 1 月 30 日
理 事	井上 浩子	平成 26 年 6 月 27 日
理 事	西岡 政彦	平成 23 年 3 月 30 日
理 事	高倉 貴子	平成 23 年 3 月 30 日
理 事	伊藤 由貴	平成 26 年 6 月 27 日
理 事	高倉 謙市	平成 25 年 5 月 15 日
理 事 (常務理事)	桑野 桂一郎	平成 26 年 4 月 1 日

(3)監事

監 事	小ヶ内 聡行	平成 23 年 2 月 16 日
監 事	樋口 虎喜	平成 26 年 4 月 9 日

(4)職員

区分	館長	主事	事務 局長	事務 局員	臨時 職員	合 計		
						男	女	
地区公民館	20	20				40	34	6
事 務 局			1	2		3	3	
合 計	20	20	1	2		43	37	6

3 評議員会、理事会、監査、館長会・主事会等の開催状況

(1) 評議員会

開催年月日	開催	付議事項	審議結果
平成 26 年 4 月 9 日	第 1 回 臨時	議案第 1 号 理事の選任について	選任
平成 26 年 6 月 27 日	定 時	報告第 1 号 平成 25 年度事業報告について 議案第 2 号 平成 25 年度決算報告について 議案第 3 号 理事の選任について 議案第 4 号 監事の選任について 議案第 5 号 評議員の選任について	承認 承認 選任 選任 選任
平成 26 年 7 月 22 日	第 2 回 臨時	議案第 6 号 理事の選任について	選任
平成 27 年 2 月 6 日	第 3 回 臨時	議案第 7 号 平成 26 年度収支予算補正(第 1 号)について 報告第 2 号 館長採用試験の見直しに伴う採用規程の一部改正について	承認 承認
平成 27 年 3 月 31 日	第 4 回 臨時	議案第 8 号 平成 27 年度事業計画について 議案第 9 号 平成 27 年度収支予算について 報告第 3 号 平成 27 年 4 月 1 日からの職員体制について	承認 承認 承認

(2) 理事会

開催年月日	開催	付議事項	審議結果
平成 26 年 4 月 1 日	第 1 回 臨時	議案第 1 号 常務理事の選任について 議案第 2 号 監事候補者の推薦について 議案第 3 号 臨時評議員会の招集について	承認 承認 承認
平成 26 年 6 月 11 日	第 1 回 定 例	議案第 4 号 平成 25 年度事業報告について 議案第 5 号 平成 25 年度決算報告について 議案第 6 号 理事候補者の推薦について 議案第 7 号 監事候補者の推薦について 議案第 8 号 評議員候補者の推薦について 議案第 9 号 定時評議員会の招集について	承認 承認 承認 承認 承認 承認
平成 26 年 7 月 8 日	第 2 回 臨時	議案第 10 号 代表理事(理事長)の選任について 議案第 11 号 理事候補者の推薦について 議案第 12 号 臨時評議員会の招集について	承認 承認 承認

平成 26 年 7 月 22 日	第 3 回 臨 時	議案第13号 代表理事(理事長)の選任について	承認
平成 27 年 1 月 14 日	第 4 回 臨 時	報告第1号 定款第26条第5項の規定に基づく事業報告について 議案第14号 館長及び主事採用規程の一部改正について 議案第15号 公民館長採用選考実施要領の廃止について 議案第16号 人事異動の範囲に関する基準の廃止について 議案第17号 組織に関する規程の一部改正について 議案第18号 組織の連絡調整等に関する機関の設置要綱の一部改正について 議案第19号 館長会会則の廃止について 議案第20号 平成26年度収支予算補正第1号について 議案第21号 臨時評議員会の招集について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
平成 27 年 3 月 5 日	書 面 採 決	議案第22号 館長継続試験の合否判定について	承認
平成 26 年 3 月 19 日	第 2 回 定 例	議案第23号 平成27年度事業計画について 議案第24号 平成27年度収支予算について 議案第25号 平成27年4月1日の館長配置について 議案第26号 臨時評議員会の招集について	承認 承認 承認 承認

(3) 監査

開催年月日	開 催	付議事項	審議結果
平成 26 年 6 月 4 日	監 査	平成25年度事業報告 平成25年度決算報告	適正
平成 26 年 12 月 19 日	現 地 監 査	平成 26 年度上半期の事業に関する現地監査 (日隈公民館、朝日公民館)	適正

(4) 館長会・主事会

	回数	場 所
館長会	13回	各館巡回、中央公民館
主事会	23回	中央公民館、各館

(5) 公民館運営委員会連絡会

開催年月日	内 容		参加者数
平成 26 年 6 月 3 日	第 1 回 連絡会	平成26年度事業計画の説明	16人
平成 26 年 10 月 14 日	宇佐市	大分県公民館研究大会への参加 ○公民館運営審議会委員功労者 石松 博 日隈公民館運営委員会 野田 高巳 小野公民館運営委員会	台風のため中止
平成 27 年 2 月 3 日	第 2 回 連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・館長採用試験の見直しについて ・組織規程の一部改正について ・26年度補正予算について ・市の決算委員会等での運営費に対する質問事項について説明（社会教育課） ・レクリエーション講座等開設のお願い (レクリエーション協会) 	18人

4 事業の実施状況等

(1)職員研修の状況

研修名	主催	実施時期	参加職員数(人)		
			館長	主事	計
【教育機関等主催研修】 25回			<u>54</u>	<u>60</u>	<u>114</u>
県公連全体研修会	県公連	5月14日	9	9	18
新任社会教育行政職員研修会	県教委	5月22日	1		1
新任社会教育行政職員研修会	県教委	5月23日	1		1
社会教育主事専門研修	県教委	6月6日		7	7
社会教育主事専門研修	県教委	9月26日		6	6
社会教育主事専門研修	県教委	1月30日	1	10	11
公民館新任公民館職員研修会	県公連	6月12日	8	2	10
子どもの体験活動支援者等セミナー	福岡県	6月17日		4	4
久留米大学公開講座	久留米大	6月30日	1		1
「協育」コーディネーター等研修会	県教委	7月18日	3		3
「協育」コーディネーター等研修会	県教委	11月27日	1		1
社会教育主事講習	文科省	7月19日～8月12日	1		1
市町村人権教育推進講座実践コース	県教委	7月28日	2		2
市町村人権教育推進講座実践コース	県教委	8月26日	2		2
公民館長・主事研修会	県公連	7月31日	4		4
九州地区公民館研究大会	鹿児島県	8月28日	5	1	6
九州地区公民館研究大会	鹿児島県	8月29日	1	1	2
市町村人権教育推進講座指導者養成コース	県教委	9月17日	1		1
大分県公民館研究大会	県公連	10月14日(台風で中止)			
市町村人権教育推進講座指導者養成コース	県教委	10月16日	1		1
市町村人権教育推進講座指導者養成コース	県教委	11月18日	1		1
市町村人権教育推進講座指導者養成コース	県教委	12月16日	1		1
市町村人権教育推進講座指導者養成コース	県教委	1月20日	1		1
「協育」アドバイザー養成講座	大分大学	10月26日		1	1
公民館とボランティアの連携講座	市教委	1月29日	5	14	19
日田地区公民館連合会研修会	地区公連	3月23日	4	5	9
【事業団主催研修】 9回			<u>14</u>	<u>138</u>	<u>152</u>
新採用館長研修	事業団	4月8日	1		1
5年目10年目研修①	事業団	6月13日		16	16
5年目10年目研修②	事業団	7月11日		16	16

5年目10年目研修③	事業団	9月4日		16	16
5年目10年目研修④	事業団	9月17日～19日		15	15
5年目10年目研修⑤	事業団	10月20日		15	15
広報作成基礎講座	事業団	11月20日		20	20
基礎から接遇講座	事業団	12月19日		18	18
5年目10年目研修、桂林公民館県モデル事業「大人の部活」発表会	事業団	3月20日	13	22	35
【館長会研修】 6回				<u>107</u>	<u>107</u>
人権教育講座①	市教委	10月1日		18	18
人権教育講座②	市教委	2月6日		19	19
現地研修会(日本フォレスト)	事業団	12月1日		18	18
先進地視察(福岡県大木町)	事業団	1月23日		15	15
館長研修会(講師 上野景三先生)	事業団	2月6日		19	19
現地研修会(九州GGC)	事業団	3月2日		18	18
【主事会研修】 5回				<u>93</u>	<u>93</u>
事務処理学習会	事業団	4月17日		20	20
人権教育講座①	市教委	5月22日		21	21
人権教育講座②	市教委	8月7日		21	21
人権教育講座③	市教委	2月19日		11	11
リスクマネジメント研修	事業団	7月3日		20	20
平成26年度 45回	—	—	175	291	466
平成25年度 37回	—	—	211	300	511

(2) 広報活動の状況

(ア) 公民館だより

区分	実施館数	発行部数
平成26年度	20	182号
平成25年度	20	192号

(イ) ホームページ

区分	開設館数	更新回数
平成26年度	20	1,480回
平成25年度	20	1,497回

(3) 地区公民館等の利用状況

(ア) 施設の総利用者数

(単位:人)

区分	回数	男性	女性	年間利用者数
平成26年度	15,903	64,416	129,882	194,298
平成25年度	15,971	68,155	130,280	198,435

(イ) 地区公民館主催事業

事業名	講座数	実施回数	参加延べ人数
1. 幼児教育	8	56	1,315
2. 青少年教育【通年】	27	528	9,443
【単発】	22	70	1,635
3. 成人教育【通年】	52	391	5,214
【単発】	33	144	1,880
4. 高齢者教育	33	521	7,467
5. 社会人権同和教育	23	148	4,060
(再掲)	(35)	(53)	(1,159)
6. 家庭教育	25	50	3,066
(再掲)	(4)	(7)	(473)
7. 環境教育	3	9	372
(再掲)	(21)	(47)	(933)
8. 国際理解	2	3	226
(再掲)	(29)	(35)	(666)
9. 学校支援	32	146	5,976
10. 公民館まつり	10	10	4,405
11. 自主学習教室	359	10,268	81,519
12. ふるさとまつり	7	7	5,700
13. まちづくり事業	44	282	9,996
平成26年度 13事業	680	12,633	142,307
平成25年度 13事業	661	12,695	146,190

※(再掲)は幼児・青少年・成人・高齢者教育事業の中で開催した回数・人数を記載。

(ウ) 全館合同事業

事業名	実施館数	実施回数	参加延べ人数
ワールドフェスタ IN 日田 (青少年国際理解事業)	20	1	327

5 平成26年度事業に対する各公民館運営委員会の評価

区分		評価	咸宜	桂林	日隈	若宮	三芳	高瀬	光岡	朝日	三花	西有田	東有田	小野	大鶴	夜明	五和	前津江	中津江	上津江	大山	天瀬	合計		
A-0	職員対応	イ 継続と更なる向上が期待される	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	
		ロ ステップアップが望まれる		○	○									○											3
		ハ 見直しが必要である																							
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
A-1	運営方針	イ 継続と更なる向上が期待される	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
		ロ ステップアップが望まれる								○				○											2
		ハ 見直しが必要である																							
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
A-2	広報活動	イ 継続と更なる向上が期待される	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16
		ロ ステップアップが望まれる	○		○		○					○													4
		ハ 見直しが必要である																							
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
B-1	乳幼児学習	イ 継続と更なる向上が期待される	○	○					○									○	○	○	○	○	○	○	9
		ロ ステップアップが望まれる																							
		ハ 見直しが必要である																							
		ニ 抜本的見直しが必要である													○										1
B-2	青少年教室	イ 継続と更なる向上が期待される	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20
		ロ ステップアップが望まれる																							
		ハ 見直しが必要である																							
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
B-3	成年学習	イ 継続と更なる向上が期待される	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14
		ロ ステップアップが望まれる					○				○		○							○					5
		ハ 見直しが必要である																				○			1
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
B-4	高齢者学習	イ 継続と更なる向上が期待される	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15
		ロ ステップアップが望まれる					○	○				○									○				4
		ハ 見直しが必要である												○											1
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
B-5	人権・同和学習	イ 継続と更なる向上が期待される	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13
		ロ ステップアップが望まれる		○	○							○	○	○									○		7
		ハ 見直しが必要である																							
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
B-6	家庭学習	イ 継続と更なる向上が期待される	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14
		ロ ステップアップが望まれる				○						○	○	○						○					5
		ハ 見直しが必要である																				○			1
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
B-7	環境学習	イ 継続と更なる向上が期待される	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
		ロ ステップアップが望まれる	○	○			○													○		○	○		5
		ハ 見直しが必要である																							
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
B-8	公民館まつり	イ 継続と更なる向上が期待される	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14
		ロ ステップアップが望まれる				○									○										2
		ハ 見直しが必要である																							
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
B-9	地域支援事業	イ 継続と更なる向上が期待される	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13
		ロ ステップアップが望まれる			○	○						○	○							○					6
		ハ 見直しが必要である																							
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
B-10	自主学習教室	イ 継続と更なる向上が期待される	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
		ロ ステップアップが望まれる		○		○															○				7
		ハ 見直しが必要である																							
		ニ 抜本的見直しが必要である																							
合計 (B-11 その他は除く)		イ 継続と更なる向上が期待される	11	9	8	9	6	11	12	9	5	6	3	10	12	9	12	12	12	10	11	8	11	184	
	ロ ステップアップが望まれる	2	4	4	3	5	1	1	2	6	3	6	2			1	1	1	3	1	3	1	50		
	ハ 見直しが必要である												1								2		3		
	ニ 抜本的見直しが必要である													1	1								1		

平成26年度 決算報告書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

貸借対照表

平成 27年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,028,449	8,519,051	2,490,602
流動資産合計	6,028,449	8,519,051	2,490,602
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	3,002,519	3,001,920	599
基本財産合計	3,002,519	3,001,920	599
(2) 特定資産			
定期預金(特)	3,986,971	3,201,439	785,532
特定資産合計	3,986,971	3,201,439	785,532
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	6,989,490	6,203,359	786,131
資産合計	13,017,939	14,722,410	1,704,471
負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	13,017,939	14,722,410	1,704,471
一般正味財産合計	13,017,939	14,722,410	1,704,471
(うち基本財産への充当額)	(3,002,519)	(3,001,920)	(599)
(うち特定資産への充当額)	(3,986,971)	(3,201,439)	(785,532)
正味財産合計	13,017,939	14,722,410	1,704,471
負債及び正味財産合計	13,017,939	14,722,410	1,704,471

正味財産増減計算書

平成 26年 4月 1日 から平成 27年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	599	599	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	828	0	828
事業収益			
利用料金収入	1,249,624	1,182,332	67,292
委託料収入	269,400	0	269,400
事業収益計	1,519,024	1,182,332	336,692
受取補助金等			
日田市指定管理料収入	282,873,674	268,110,385	14,763,289
補助金収入	364,133	100,000	264,133
受取補助金等計	283,237,807	268,210,385	15,027,422
受取負担金			
参加者負担金	7,439,190	6,640,770	798,420
施設維持管理負担金	366,296	596,678	230,382
受取負担金計	7,805,486	7,237,448	568,038
雑収益			
受取利息	17,457	12,938	4,519
雑収入	971,982	415,417	556,565
雑収益計	989,439	428,355	561,084
経常収益計	293,553,183	277,059,119	16,494,064
(2) 経常費用			
事業費			
事業費	40,044,336	37,474,197	2,570,139
給料手当	135,888,115	133,514,969	2,373,146
法定福利費	20,827,898	20,136,872	691,026
福利厚生費	3,121,814	2,992,607	129,207
通信費	2,158,559	1,928,800	229,759
消耗品費	1,442,002	1,605,725	163,723
修繕費	3,823,543	2,593,428	1,230,115
燃料費	1,318,704	1,486,225	167,521
光熱水料費	17,083,768	16,703,036	380,732
支払負担金	1,279,998	28,000	1,251,998
委託費	16,909,866	13,756,013	3,153,853
使用料及び賃借料	12,206,481	12,454,966	248,485
研修費	1,059,865	1,253,650	193,785
子ども教室推進費	269,400	0	269,400
手数料	264,032	212,855	51,177
事業費計	257,698,381	246,141,343	11,557,038
管理費			
役員報酬	2,801,145	525,000	2,276,145
給料手当	9,995,214	10,139,611	144,397
賃金	0	1,935,848	1,935,848
福利厚生費	333,114	307,686	25,428
法定福利費	2,031,974	1,604,078	427,896
交際費	5,184	12,114	6,930
旅費交通費	118,963	296,487	177,524
通信費	164,720	185,899	21,179
消耗品費	182,907	312,633	129,726

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
修繕費	0	4,000	4,000
燃料費	37,090	54,356	17,266
光熱水料費	78,576	74,969	3,607
使用料及び賃借料	666,520	734,705	68,185
租税公課	18,436,150	9,622,100	8,814,050
支払負担金	0	40,000	40,000
委託費	1,958,672	1,077,453	881,219
手数料	735,140	632,874	102,266
会議費	13,904	10,760	3,144
管理費計	37,559,273	27,570,573	9,988,700
経常費用計	295,257,654	273,711,916	21,545,738
評価損益等調整前当期経常増減額	1,704,471	3,347,203	5,051,674
当期経常増減額	1,704,471	3,347,203	5,051,674
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,704,471	3,347,203	5,051,674
当期一般正味財産増減額	1,704,471	3,347,203	5,051,674
一般正味財産期首残高	14,722,410	11,375,207	3,347,203
一般正味財産期末残高	13,017,939	14,722,410	1,704,471
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	13,017,939	14,722,410	1,704,471

財 産 目 録
平成 27年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	普通預金	大分銀行 日田支店		6,028,449
流動資産合計				6,028,449
(固定資産)				
基本財産	定期預金(基)	大分県農業協同組合日田支店		3,002,519
特定資産	定期預金(特)	大分銀行 日田支店		3,986,971
固定資産合計				6,989,490
資産合計				13,017,939
流動負債合計				0
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				13,017,939

キャッシュ・フロー計算書

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期一般正味財産増減額	1,704,471	3,347,203	5,051,674
2. キャッシュ・フローへの調整額			
小 計	1,704,471	3,347,203	5,051,674
3. 法人税等の支払額	0	0	0
事業活動によるキャッシュ・フロー	1,704,471	3,347,203	5,051,674
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
固定資産の増加額	786,131	3,202,038	2,415,907
投資活動支出計	786,131	3,202,038	2,415,907
投資活動によるキャッシュ・フロー	786,131	3,202,038	2,415,907
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
現金及び現金同等物に係わる換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額	2,490,602	145,165	2,635,767
現金及び現金同等物の期首残高	8,519,051	8,373,886	145,165
資金範囲の変更に伴う調整額	0	0	0
現金及び現金同等物の期末残高	6,028,449	8,519,051	2,490,602

注：貸借対照表上の「現金及び預金」とキャッシュ・フロー計算書上の「現金及び現金同等物」との調整は以下の通りです。

項 目 名	前年度末	当年度末
貸借対照表上の「現金及び預金」 (1)	8,519,051	6,028,449
資金に該当しない「預金」 (2)	0	0
預入期間が3か月を超える定期預金 (3)	0	0
有価証券のうち、資金に加算した金額 (4)	0	0
現金及び現金同等物 (1-2-3+4)	8,519,051	6,028,449